

おやじ宣言文

家庭の宝である子どもは、明日の日本を担う社会の宝でもあります。

子どもを育てることは何ものにもかえがたい喜びと楽しみであり、その中で親も成長していきます。

今日、家庭ではややもすると子育てが母親任せになりがちです。

一方、地域では常に子どもたちを温かく見守りながら、時には厳しく注意をする大人の姿を見かけることが少なくなりました。

このため、子どもをどう育てていいかわからない、子育てに自信がないなど、子育てへの不安と悩みの声を耳にすることが多くなってきました。

今、人間関係の希薄化が進む中で、父親の積極的な子育て参加が強く求められています。父親への期待は日々高まっており、活躍の場は近所へ、そして、地域へと大きく広がっています。

「おやじの会」に集う私たちは、子どもに注ぐまなざしを「わが子の父親」から「地域のおやじ」へと広げ、多くの子どもたちに信頼され、時には、こわがられる存在感のある地域の「おやじ」として持てるパワーをいかんなく発揮していくことを、ここに宣言します。

《学校・家庭・地域の連携のもとで世代を超えた多くの方々とともに》

- 1 「地域のおやじ」は、わが子の父親として頼りがいのあるところを大いに示し、わが子のみならず、地域のおやじとして熱い心で地域の子どもたちを守り育てます。
- 2 「地域のおやじ」は、時には厳しく、時にはやさしく、常に前向きに、子どもたちの健やかな成長を目指し行動します。
- 3 「地域のおやじ」は、父親同士の活動と交流の輪を地域に広げ、喜びとともに安心して子育てのできる人の絆を、地域社会のすみずみまで広げます。

平成15年10月3日 京都「おやじの会」連絡会